

ができること、そして、企業業績を向上させ、株価を高めることであろう。そのためにも、企業不祥事を起こさず、企業が将来にわたって事業を継続することを前提とするゴーイング・コンサーン(継続企業)を重視した経営が求められよう。また、顧客・消費者にとっても、企業が提供する製品・サービスが満足できるものであることを期待する。不安全な製品、品質不良、食品偽装等が無いような社内の管理体制の整備が求められよう。さらに、取引先も継続した、安定した取引が継続できることを期待する。そのためにも、企業の倒産等が無く、ゴーイング・コンサーンが第一に求められよう。

CSR の支柱となる理論の一つに、ステークホルダー理論がある。この理論は、企業の行動によって影響を受ける主体は株主だけでない。従業員や顧客など、他のステークホルダーも企業の行動に影響を受ける。そのため、企業の意思決定は、全てのステークホルダーを考慮すべきであるとする。

両社の不祥事に対する社会への対応を見てみよう。L 社は当該物件の入居者に対し、速やかな住み替えを提案している。このような L 社の提案に対し、「急に言われても対応できない。」など批判的に論じるマスコミも多い。しかし、この不祥事は、耐火性など住居者の生命に影響を及ぼす大きな問題である。L 社の提案は、建物を利用している入居者の安全・安心に配慮した取り組みを行っているとは私は評価している。

一方、K 社は、当該製品を使用した建物の公表を、所有者を含む関係者の了解が得られた物件のみに限定して順次行っているが、いまだ全物件を公表していないようである。K 社は、不適合品の中でも乖離が大きいダンパーを使用している物件の安全性を検証した結果、「震度 6 強から 7 程度の地震に対し十分耐える」(2018 年 12 月 26 日プレスリリース)としている。しかし、性能検査記録の書き換えの有無そのものが確認できない製品も多数あること、また、K 社の想定を超える巨大地震時に不適合品と適合品を使用した建物で損傷の有無が違ってくることもありうる。結果的に入居者の生死を分けることにもなりかねない。こう考えると、不適合製品を使用している全建物名を公表しない K 社の現在の対応は、その建物を利用する入居者等のステークホルダーの安全・安心に対する配慮が決定的に不足しているといえる。この点について、マスコミのみならず学者等も指摘するコメントを聞いたことがない。

日本取引所自主規制法人は、2016 年 2 月に「上場企業における不祥事対応のプリンスプル」を策定公表している。この中で、不祥事に関する情報開示は、迅速かつ的確、さらに透明性の確保に努めることとしている。2018 年に公表された 2 件の不祥事は、企業が社会に対して発信する情報開示の在り方に一石を投じたとは私は考えている。今後はこの 2 社の事例をもとに、情報開示の在り方について議論を進めたいと思っている。

◆今週の一冊◆

岡田先生おすすめの書籍です。



『日本でいちばん大切にしたい会社』(1~6) 坂本光司著 あさ出版

かなり有名な本です。現在は第6巻まで出版されています。「会社とは?」、「企業と社会との関係は?」など考えるうえで多くの示唆を与えてくれる良書です。

◎事務局から◎

2019年度、キャリアアップ・プログラム、カルチャー講座受講申し込み受付中です!
申し込み締め切りは、5月7日(火)です。

◇2019年度 1学期開講科目のご案内◇

※科目名からシラバスを閲覧できます。

■「[ビジネス文章表現～文章表現の基本を学び直す～](#)」

講師:教養教育部 教授 木本一成

分かりやすく説得力のある文章を書くために、ビジネス文章表現の基本や文書作成の考え方について学びます。

★2019年5月20日(月)開始(毎週月曜全6回)

■「[エンジニアのためのマネジメント入門](#)」

講師:経営学科 教授 岡田 斎

組織に入られたエンジニアが最低限度理解しておくべきマネジメントの基礎を分かりやすく解説します。

★2019年5月21日(火)開始(毎週火曜全6回)

■「[NPOの立ち上げと運営・資金調達\(ファンドレイズ\)](#)」

講師:スポーツ経営学科 准教授 中村隆行

NPOとは何か、何ができるのか、社会貢献しつつ、持続可能な組織をどうやって作るのかについて考えます。

★2019年5月21日(火)開始(毎週火曜日全6回)

■「[日本経済入門](#)」

講師:経済学科 教授 野北晴子

アベノミクスの経済政策を中心に、その目的や効果について見ていきます。そのことを通じて、経済学の基礎知識や経済学的思考を身に付けます。

★2019年5月22日(水)開始(毎週水曜日全6回)

■「[女性のための初歩からの投資\(入門編\)](#)」

講師:経営学科 教授 糠谷英輝

なぜ投資が必要なのかから始め、投資対象や手法、リスクとリターンなど、投資を始めるために必要な基礎知識を初歩から学びます。

★2019年5月23日(木)開始(毎週木曜全6回)

■「[コーポレート・ファイナンス基礎](#)」

講師:経済学科 教授 重本洋一

企業の資金調達や投資活動はどのような判断基準で行えばよいのか?これらの点についてコーポレート・ファイナンス理論を踏まえつつ実例を用いて易しく解説していきます。

★2019年5月24日(金)開始(毎週金曜全6回)

■「[国際金融の基礎](#)」

講師:経済学科 教授 福居信幸

国際金融とは何か、またそれは私たちの生活にどのような影響を与えているのかを初めて国際金融の世界に触れる方にも分かりやすく解説します。

★2019年5月24日(金)開始(毎週金曜全6回)

2018年度の講座終了後のアンケートに寄せられた受講生の声の一部をお知らせします。

2019年度の受講をご検討の皆さまは、ぜひこちらをご覧ください、受講の参考にさせていただけたらと思います。

<http://www.hue.ac.jp/visitors/local/voice2015.html>

1 学期 カルチャー講座

■「[二つの文化が合流する場所:「奄美」の世界～奄美群島のコトバと文化に触れる～](#)」

講師:教養教育部 准教授 重野裕美

本土文化と琉球文化が重なる場所でもある奄美群島のコトバと文化(歌・踊り・料理・風習)に触れます。

★2019年5月22日(水)開始(毎週水曜全6回)

※2学期、3学期の講座についても申し込みを受け付けております。

詳細については、以下URLをご確認ください。

《キャリアアップ・プログラム》

<http://www.hue.ac.jp/visitors/local/careerup/index.html>

《カルチャー講座》

<http://www.hue.ac.jp/visitors/local/culture/index.html>

※ご意見・ご感想はこちらまで career-up@hue.ac.jp

※配信解除はこちらから行ってください。

<https://y.bmd.jp/bm/p/f/tf.php?id=0828719345&task=cancel>

※広島経済大学 オフィシャルサイト <http://www.hue.ac.jp/>

発信元: 広島経済大学 教育・学習支援センター キャリアアップ・プログラム事務局 (082-871-9345)